ブラジル日本商工会議所 業種別フォーラム 「自動車部会」レポート 2023年8月30日

<2023年度上期の振り返り並びに今後の展望 > 副題:ブラジル・中南米における今後の事業展開 ~ルーラ新政権の経済政策・外交政策を踏まえて~

- > 四輪業界動向
 - 1.2023年上期の振り返り並びに今後の展望
 - 2. 長期展望 重要テーマ
 - 3. 総括
- > 二輪業界動向

四輪業界動向

- 1.2023年上期の振り返り並びに今後の展望
- 2. 長期展望 重要テーマ
- 3. 総括

四輪業界動向

- 1.2023年上期の振り返り並びに今後の展望
- 2. 長期展望 重要テーマ
- 3. 総括

1. 2023年上期の振り返り - 販売台数 推移

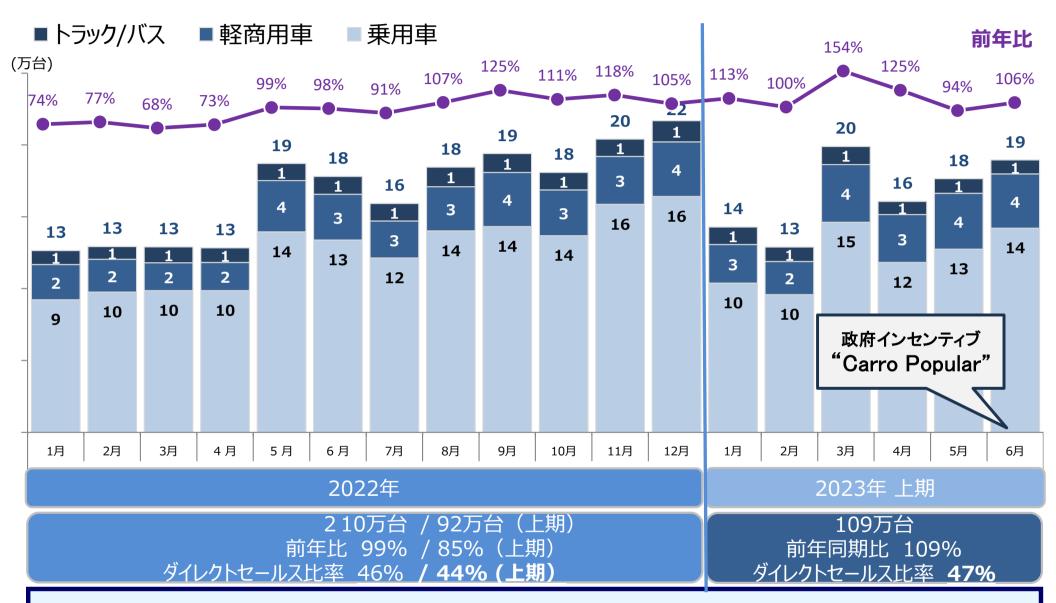
出所: ANFAVEA (ブラジル自動車工業会) 大型バス、トラックを含む四輪合計



- ▶ 高利子およびクレジットへのアクセス制限で需要は軟化
- ▶ 6月の政府のインセンティブの影響もあり、上期の販売は昨年同期比で約9%上昇
- ▶ 特にトラック(-34%)及びバス(-28%)は排ガス規制導入(P8)で大きく販売下落

1.2023年上期の振り返り - 月別販売台数 推移

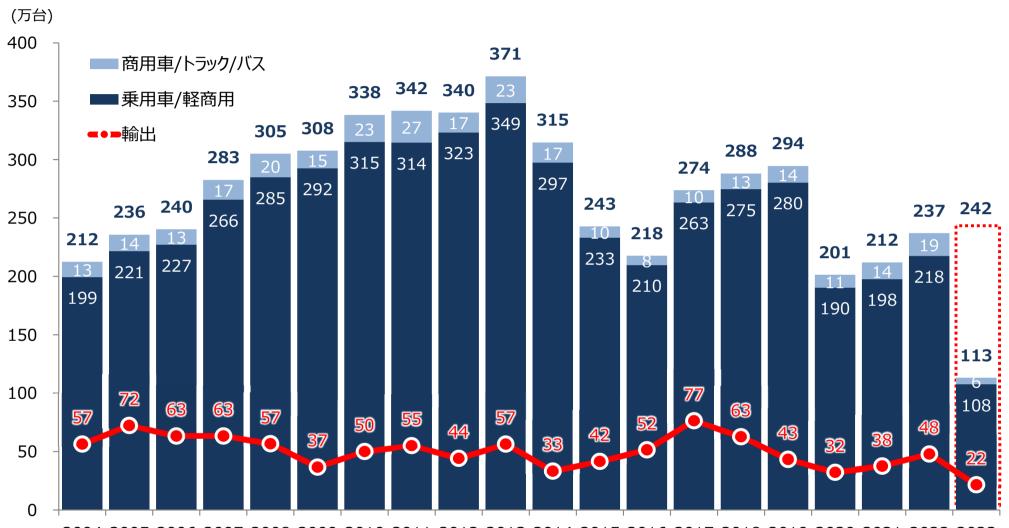
出典: ANFAVEA 大型バス、トラックを含む四輪合計



- ➤ 政府のインセンティブ + OEMの追加値下げ戦略で乗用車は6月、やや販売回復
- ▶ 上期のダイレクトセールス比率は47%と、昨年同期比+3%とやや増加

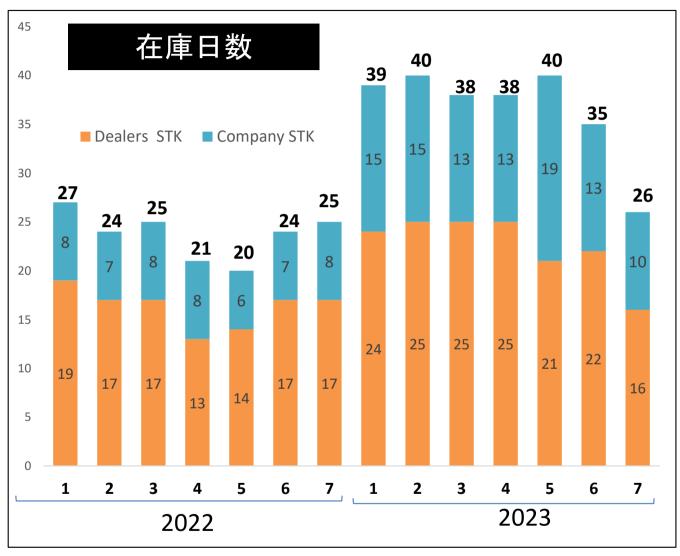
1.2023年上期の振り返り - 生産・輸出台数 推移

出所: ANFAVEA 生産実績にCKD含まず



- 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020 2021 2022 2023
- 生産は昨年同期比とほぼ変わらず推移(+3.7%)
- バス・トラックは排ガス規制(P8)導入に伴い生産減(バス:-28%トラック:-34%)
- ▶ 回復基調にあった輸出は、特にアルゼンチン、チリ、コロンビア需要減でやや削減 (-7.7%)

1. 2023年上期の振り返り - 在庫高と生産への影響



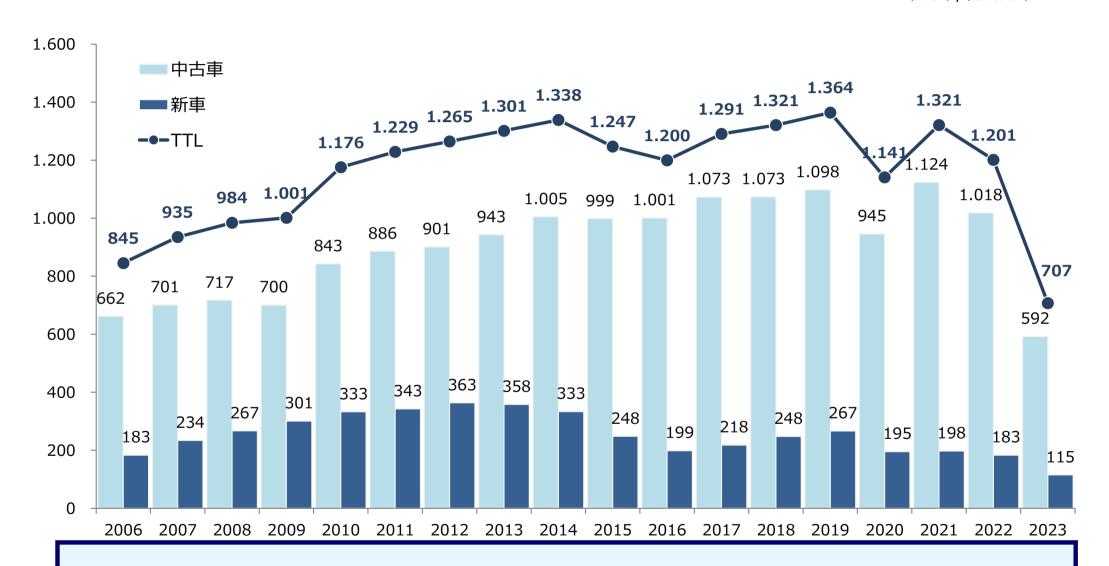
| OEM | Plant and models | |
|------------|-------------------------------|--|
| GM | Gravataí (RS) | |
| | Onix, Onix Plus | |
| | São José dos Campos (SP) | |
| | S10, Traiblazer | |
| Stellantis | ntis Goiana (PE) | |
| FIRT | Toro, Jeep, Rampage | |
| Renault | São José dos Pinhais (PR) | |
| (5) | Captur, Kwid, Sandero, Logan, | |
| | Duster, Duster Oroch | |
| VW | São Bernardo Campo (SP) | |
| | Virtus, Nivus, Saveiro | |
| \sqrt{V} | São José dos Pinhais (PR) | |
| W | T-Cross | |
| | Taubaté (SP) | |
| | Polo Track, Polo | |
| Hyundai | Piracicaba (SP) | |
| | HB20, HB20S, Creta | |

➤ 在庫増加により、OEMは生産調整のため稼働停止、レイオフおよび値下げ強化に踏み切る

1.2023年上期の振り返り-自動車業界(中古・新車)

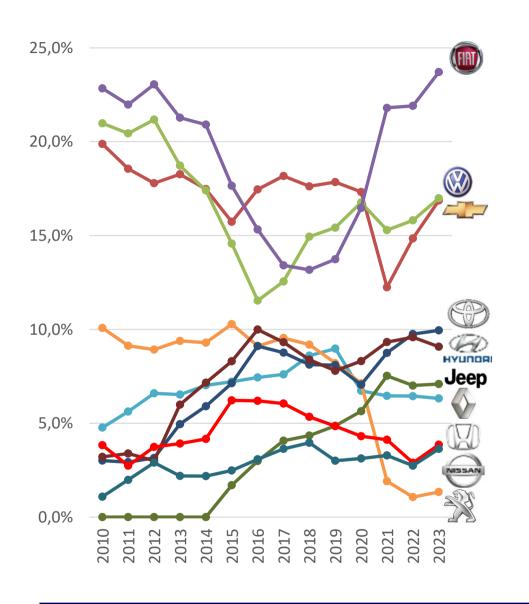
(万台)

出典: FENABRAVE/ ANFAVEA ※乗用車/軽商用車のみ



- ▶ 中古車販売は昨年同期比やや増加(+5.6%)
- > OEMの新車価格値下げにより、中古車価格も低下

1. 2023年上期の振り返り - ブランド別シェア



| ′22 | 台数 | シェア |
|---------------|------|-------|
| 1 | 43.0 | 21.9% |
| 2 🚳 | 31.3 | 15.8% |
| 3 | 29.3 | 14.8% |
| 4 | 18.0 | 9,6% |
| 5 AYUNGAI | 19.3 | 9.7% |
| 6 Jeep | 13.5 | 7.0% |
| 7 | 12.4 | 6.4% |
| 8 🖾 | 5.6 | 2.9% |
| 9 | 5.3 | 2.7% |
| 10 | 2.8 | 1.1% |

単位:万台、トラック・バス除

| | '23 (上期 | シェア | |
|---|---------------|------|-------|
| | 1 | 25.0 | 23.7% |
| | 2 🛞 | 17.9 | 17% |
| | 3 🚅 | 17.8 | 16.9% |
| • | 4 | 10.5 | 9.9% |
| | 5 нушпоя | 9.6 | 9.1% |
| | 6 Jeep | 7.5 | 7.1% |
| | 7 | 6.6 | 6.3% |
| | 8 🔯 | 4.8 | 3.9% |
| | 9 (1) | 3.8 | 3.6% |
| | 10 | 1.4 | 1.3% |

- ブランド別シェアの順位に大きな変化なし
- ➤ 乗用車のみで比較するとGMがリード (16.5%). ONIXモデルが好調
- ▶ 軽・乗用車ではStellantisグループが市場の30%シェア

1.2023年 展望 -自動車業界

出典: ANFAVEA 生産実績にCKD含まず

◆ ブラジル市場・輸出・生産の2023年予測

単位:万台

| | | 2023年上期 結果 ANFAVEA | 2023年 予測 ANFAVEA (2月発表から変化なし) |
|------|---|---------------------------------|--------------------------------------|
| 国内市場 | トラック・バ [*] ス 含む総合計 トラック・バ [*] ス 除く合計 | 100 前年比:+8.8% 93 前年比:% | 217 前年比:+3.0% 204 前年比:+4.1% |
| 輸出台数 | | 22 前年比:- 7.7% | 47 前年比:-2.7% |
| 生産台数 | | 113 前年比:+3.7% | 242 前年比:+2.2% |

- 23年上期の市場・生産結果は、政府インセンティブもあり、やや回復。
- ANFAVEAは年初予測をそのまま維持。
- 輸出は、アルゼンチン選挙結果による市場混乱、チリ・コロンビア需要減が想定されるも、 メキシコへの輸出増で維持の可能性。

四輪業界動向

- 1.2023年上期振り返り・今後の展望
- 2. 中長期展望 重要テーマ
- 3. 総括

2. 中長期展望

<重要テーマ>

- ■次期自動車政策 Rota 2030
- ■税制改革
- ■排ガス規制・自動車政策との調和
- EPA / FTA
- ■電動車の動き

2. 中長期展望 - 次期自動車政策Rota 2030

次期自動車政策 Rota 2030のフレームワーク、議論の要点

> ブラジル政府の方針:

- ✓ ブラジルをモビリティ脱酸素化のリーダーとすること
- ✓ モビリティ産業のカーボンフットプリントの算出
- ✓ ブラジルを技術開発のハブとすること

現自動車政策から引き続き維持:

✓ 燃費・安全性をインセンティブの条件とした政策

≫ 新たに議論されている項目:

- ✓ IPI税の新基準
- ✓ Well to Wheelコンセプトの導入
- ✓ リサイクル率の目標値設定
- ✓ 電動車輸入税インセンティブのフェイズアウト

2. 中長期展望 - 税制改革

連邦政府の北東部・中西部OEMへのIPI恩典 タイムライン

90年代終わり

恩典の承認 〈2010年まで〉 2010

既存のOEMに対 する恩典の**延長** (**2020年まで**) 2018

北東部のOEMに対し 恩典の延長 (**2025年まで**) 2020

中西部のOEMに対し 恩典の延長 (**2025年まで**) 2025

恩典終了予定

元の10年の恩典が更に15年も延長

自動車産業へ影響を与える主な議論点:

- ブラジル北東部・中西部に限定された連邦政府からのインセンティブの延長の動き
 - (現在2025年で終了予定を2032年まで延長) → 自動車産業全体の競争力に悪影響
- ➢ 新たに制定されるCBS、IBSクレジットの明確な還付方法、期日の規制の必要性
- ▶ 自動車に対するSelective tax (差別関税)の懸念

2.中長期展望 - 排ガス規制・自動車政策との調和







バイオ燃料推進

- ➤ Combustível do Futuro政策により以下が期待される:
 - ▶ 排ガス規制、自動車政策、RenovaBioの調和
 - ➤ Well to Wheelコンセプトの導入
 - ➤ エタノール混合率の上昇(27%→30%)
 - > バイオディーゼルの混合率設定
 - ➤ SAF生産へのインセンティブ

2. 中長期展望 - FTA/EPA

<ブラジルに関連するFTA交渉の最近の動き>

- **> 7月、ブラジルはメルコスール議長として就任**
- 議長国として掲げられた主な優先項目
 - ➤ EU-メルコスールEPAの締結
 - FFTA、韓国、カナダ、セントラルアメリカ、インドネシア、 シンガポール及びベトナムとの交渉推進

▶ 日本とのEPA早期交渉を推進しつつ、EUや韓国等に 劣後しない内容(自由化スケジュール・原産地規則等)を要望

2. 中長期展望 - 電動車の動き

1.1月: ホンダ ハイブリッド・シビック発売開始

2.4月:トヨタR\$1.7biの投資発表

→3台目のハイブリッド・フレックスモデル導入

3.8月:トヨタ エタノール水素プロジェクトとのパート

ナーシップでミライを提供



- 1. 4月: GWM 24年5月にハイブリッド・フレックスの POERピックアップ生産発表
- 2. 7月: BYD BEV & PHEV 生産 + リチウム・リン酸鉄 加工を発表
- 3. 8月: Stellantis ハイブリッド・フレックス ファミリー (Bio Hybrid) 及び BEV 生産発表



ブラジル政府は電動車の現地生産を促進

▶ 電動車の輸入恩典のフェーズアウトを議論中

四輪業界動向

- 1.2023年上期の振り返り・今後の展望
- 2. 長期展望 重要テーマ
- 3. 総括

3. 総括 - 本日のまとめ

2023年上期 実績

- 23年上期の市場は100万台(前年同期比9%増)と、販売はやや回復。
 今年の販売も昨年と同レベル(217万台)を見込む。
- ▶ 生産は、国内・国外の需要軟化で113万台(前年比約4%増)にとどまる。
 今年も昨年と同レベル(242万台)を予想。
- ▶ 輸出は、メキシコへは増加するも、主要輸出国アルゼンチン、コロンビア、チリの需要減で 22万台(前年同期比約8%低下)。今年は昨年と同レベルを(47万台)を予想。

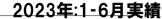
中長期展望

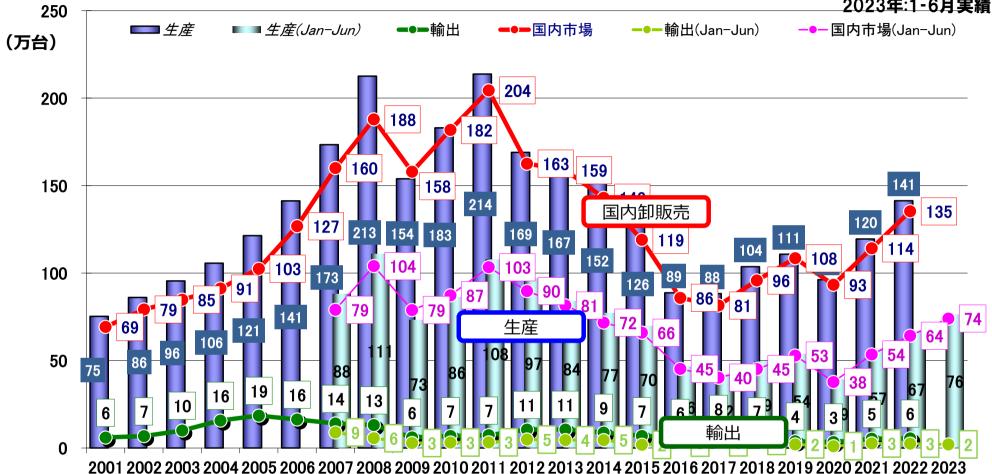
- ▶自動車産業全体の競争力強化につながる自動車政策の推進・税制改革の必要性
- ▶日メルコFTAの推進の要望
- >中国・欧州メークの電動車戦略に対する備え

二輪業界動向

生産·販売 推移

出典:Abraciclo





2023年 (1-6月) 実績

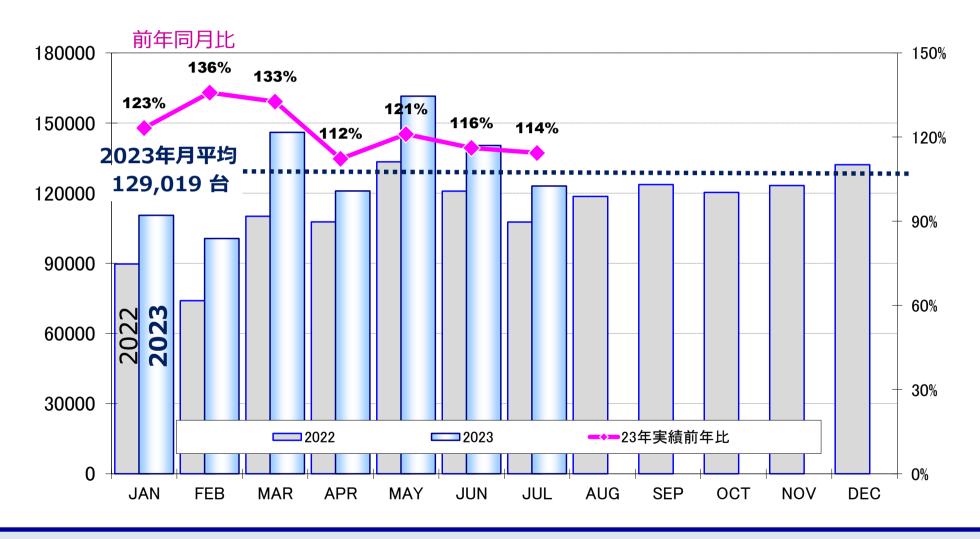
卸: (前年比 115%) 74万台

生産: 76万台 (同 114%)

輸出: (同 82%) 2万台

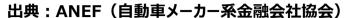
二輪車 月別登録推移 (2022年vs2023年)

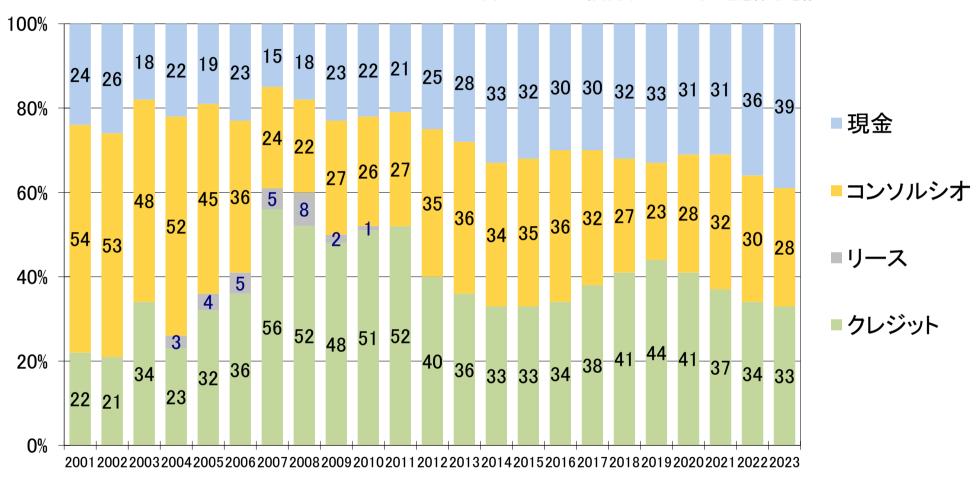
台数 出典: DETRAN登録データ



月販は大きく前年越え

二輪車 支払形態別 販売比率





失業率改善や所得回復により現金(クレジットカード含)の比率微増

ご清聴ありがとうございました